## 視能訓練士学科(昼間部3年制) 実務家教員リスト

七 까 된 다 전	制) 美務家教員リスト 時間数 単位数 担当教員氏名 略歴(関連資格・専門領域等・その他)					
担当科目名	時間数	単位数	担当教員氏名	略歴(関連資格・専門領域等・その他)		
眼疾病学Ⅱ	30	2	永井 由巳	眼科医師29年目、大学病院准教授、医局長 教育医長として医師の教育に携わる。網膜疾患を中心に、日本眼科学会専門医、日本眼科学会指導医、日本PDT認定医、視覚障害者用補正具適合判定認定医として、眼科医療に従事する。。講演発表や原著論文、多数。		
看護学概論	15	1	齋藤 智子	総合病院手術室看護師として7年勤務、全科の手術看護に携わる。その後大阪医療福祉専門学校視能訓練士学科1年制で勉学に励み、視能訓練士の資格を取得。むさしドリーム眼科で看護師兼視能訓練士として11年勤務。診察介助・手術介助・手術説明会・検査・主任業務などを行っている。大阪医療福祉専門学校の視能訓練士眼科3年制で2012年より看護学の授業を担当。		
解剖生理学 I	30	2	保地 譲	臨床検査技師として大阪市独立行政病院機構(大阪市立総合医療センター、旧小児保健センタ、北市民病院)に臨床検査技師として35年間勤務。主業務は病理検査(解剖含む)、血液検査、一般検査、緊急検査分野ならびに技師の教育に携わっていた。現在、大阪細胞病理研究所に非常勤勤務。資格:国際細胞検査士、二級甲類臨床病理技術(血液)所持。日本臨床検査学会会員、日本臨床細胞学会会員。		
解剖生理学Ⅱ(実習)	30	1	保地 譲	臨床検査技師として大阪市独立行政病院機構(大阪市立総合医療センター、旧小児保健センタ、北市民病院)に 臨床検査技師として35年間勤務。主業務は病理検査(解剖含む)、血液検査、一般検査、緊急検査分野ならびに 技師の教育に携わっていた。現在、大阪細胞病理研究所に非常勤勤務。資格:国際細胞検査士、二級甲類臨床 病理技術(血液)所持。日本臨床検査学会会員、日本臨床細胞学会会員。		
全身疾病学	15	1	泉井 雅史ほか	児科医として13年目、総合病院小児科医長、診療所にて日々臨床に従事している。 小児循環器・アレルギー専門、小児科専門医・指導医。。講演発表や原著論文、多数投稿。		
卒業研究 I	15	1	吉田 美香 他	視能訓練士として総合病院にて7年間勤務し、視能検査、訓練に従事した。専任教員就任後、修士課程を修了した。 視能訓練士協会会員、専門学会にて発表する。		
卒業研究 Ⅱ	60	4	吉田 美香 他	視能訓練士として総合病院にて7年間勤務し、視能検査、訓練に従事した。専任教員就任後、修士課程を修了した。 視能訓練士協会会員、専門学会にて発表する。		
スポーツと健康 I (実習)	30	1	佐々木 倫子	体育大学を卒業後、福岡リゾートアンドスポーツ専門学校にて教員として勤務。 2011年より、からだ改善スタジオ笑顔工房ふれ〜る代表として、幼稚園児から高齢者までの運動指導に携わっている。 福岡県教育委員会・福岡県体育研究所共催の研修会にて、教員(小・中・高)対象にトレーニング指導も行う。 中学校・高等学校保健体育教諭第一種免許状の他、ヨガ・ピラティスのインストラクター資格も保有。		
スポーツと健康 Ⅱ	15	1	佐々木 倫子	体育大学を卒業後、福岡リゾートアンドスポーツ専門学校にて教員として勤務。 2011年より、からだ改善スタジオ笑顔工房ふれ~る代表として、幼稚園児から高齢者までの運動指導に携わっている。 福岡県教育委員会・福岡県体育研究所共催の研修会にて、教員(小・中・高)対象にトレーニング指導も行う。 中学校・高等学校保健体育教諭第一種免許状の他、ヨガ・ピラティスのインストラクター資格も保有。		
神経眼科学 I	30	2	黒川歳雄	視能訓練士として大学病院で斜視弱視検査、眼底写真、神経眼科検査などを中心にして12年勤務。その後総合病院で一般眼科診療に携わり画像検査を軸に全般的な検査を担当。視能訓練士免許(実務25年)。日本眼科学会会員、日本神経眼科学会会員。		
教育学	15	1	古茂田 貴子	大阪城南女子短期大学で非常勤講師として「教育原理」「幼児教育課程論」を3年間教えた。四条畷学園短期大学で非常勤講師として「教育課程論」を3年間教えた。関西教育学会、日本保育学会、日本発達心理学会等の正会員として研究に携わっている。		
保育(発達)	15	1	古茂田 貴子	が稚園専修免許及び保育士資格を取得。大阪総合保育大学及び神戸松蔭女子学院大学にて幼児教育専門科目を担当している。日本保育学会、関西教育学会、日本発達心理学会、日本児童文学学会の正会員として研究に携わっている。		
眼科薬理学	30	2	北野 富美雄	八尾徳洲会総合病院に25年間、薬剤師として勤務。 ①院内処方箋による外来調剤(外来患者)、入院調剤(入院患者) 眼科において外来患者、入院患者の服薬指導実施 (点眼剤、経口剤の用法、用量、薬理作用 副作用について) 副作用チェック、医師への報告②薬品の品質管理 (麻薬、劇薬、毒薬 冷暗所保存薬 普通薬について厳格な管理) ③他職種(医師 看護師 言語聴覚士 作業療法士 視能訓練士)勉強会での薬品情報提供(新薬 副作用) ④新薬治験・研究 医薬品の臨床治験の実施基準に従い、新薬の効果、副作用の調査、審査 ⑤医薬品の両評価・審査 認可された薬品において医薬品医療機器等法に基づく再審査、再評価の実施 ⑥臨床薬剤師(入院患者対象)に従事。院内臨床カンファレンスでの入院患者服薬状況、副作用の報告 情報提供		
視能検査学実習 I	30	1	岩本 智典	視能訓練士として医療法人 こじま眼科にて14年勤務。視野検査において、様々な症例や、身体障害者手帳の申請時及び更新時にも検査をおこなっている。		
視能検査学Ⅱ	30	2	昏石 勝代 中西 令子	視能訓練士として、視能検査および訓練に従事した。		

視能矯正学各論Ⅱ	30	2	三辻 真由美	視能訓練士として、眼科にて8年間従事し、弱視・斜視症例の検査や訓練業務に携わっている。
視能矯正学総論Ⅱ	30	2	齋藤 真之介	視能訓練士として視能検査・訓練に従事した。
視器の解剖生理・病理学Ⅲ	30	2	齋藤 真之介	視能訓練士として眼科一般検査に従事した。
障害福祉総論	15	1	松原千加子	社会福祉士として市社会福祉協議会、高齢者分野では、居宅介護支援事業所に勤務。社会福祉協議会では、 老人福祉センターにて、支援業務、居宅支援事業所にて、介護支援業務、介護報酬請求事務業務、相談支援業 務 など行う。また、第三者委員、評議員を経験。社会福祉士、精神保健福祉士資格所持。